

審査員特別賞

自由なフラフープ？

京都府 洛南高等学校附属小学校 3年 仲野 真由

講 評

大好きなフラフープについて、どの程度の広さがあればフラフープができるのか知りたくなった、というとても身近な疑問を、算数の力で見事に解決しています。そのとき、体をほとんど使わないときのほうが体をたくさん動かしたときより広い部屋が必要になることを「発見」した驚きについても素直に書かれており、素晴らしい、オリジナルな研究です。

中央審査委員会